

灯台 どうだい?



灯台マニアがおくる
離れぶちマガジン

かきまひん
いになりまじや。



Vol.09

2016.early spring



TAKE
FREE



「灯台どうだい？」は2周年を迎えました！

いつも応援してくださって“ありが灯台”でございます！
灯台マニアがおくる崖っぷちマガジン「灯台どうだい？」は発行してから3年目に突入しました！

創刊当初は10号まで続けばいいなあと思っていたのですが、気がつけばもう9号?!こうなればあと10年がんばって50号を目指してみようかな。だって応援してくださる皆さまがいっぱいなんですもの。「面白かったよ!灯台が好きになったよ!」その言葉をいただくと本当にうれしくて小躍りして喜んでます。それにね!大変光栄なことに海上保安庁の職員のみなさまも、なんと長官も毎号楽しみにしてくださっているんですって!灯台の祝賀会で目にかかった時、そんな優しいお言葉をいただきました。

これからもアシスタントのハラちゃんと手を取り合って灯台の魅力や文化的価値、そして歴史を伝えるキッカケになれるようがんばります!どうぞこれからも応援をよろしく願っています!

100年後の海でも灯台が海を見守っていますように。

2016年2月11日

「灯台どうだい？」発行・編集 不動まゆ



9号の灯台

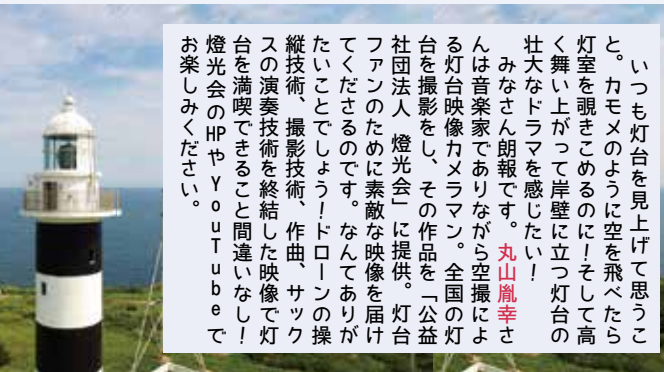
Poulains 灯台はフランスの Belle Ile (Ile というのは 島という意味) にあります。灯台までのアプローチが本当に素敵。美しい丘を越えると遠くに赤い灯籠が見えます。手前には小さなビーチ。最高のピクニックができそう。灯台に続く小道も絵画のようでした。(6ページの灯台グラフィックでお楽しみください。)



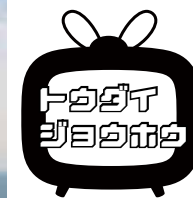
丸屋空撮 YouTube



燈光会 HP



いつも灯台を見上げて思うこと。カモメのように空を飛べたら灯室を覗きこめるのに!そして高く舞い上がって崖壁に立つ灯台の壮大なドラマを感じたい!
みなさん朗報です。丸山隼幸さんは音楽家でありながら空撮による灯台映像カメラマン。全国の灯台を撮影し、その作品を「公益社団法人 燈光会」に提供。灯台ファンのために素敵な映像を届けたいことですね!ドローンの操作技術、撮影技術、作曲、サックスの演奏技術を結集した映像で灯台を満喫できること間違いなし! 燈光会のHPやYouTubeでお楽しみください。



よ見空灯
うてか台
!みらを



編集長の愛読書 Vol. 4



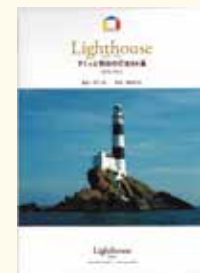
だれのものでもない
岩鼻の灯台

山下 明生 文
町田 尚子 絵
絵本塾出版
定価 1,300 円 + 税
発行日 2015 年 12 月

可愛らしい灯台が描かれていますが、灯室(レンズの入っている部屋)が暗くて寂しそう。でも見て!ドアの下では猫がくつろいでいます。
現実でも廃灯となる灯台が多い昨今。私たちを見守っていた灯台なのに、お役御免となると壊されてしまう。胸が締め付けられるほど切なく哀しくなります。でもこの絵本の中の灯台はね、人間のものではなくなったけど、いろんな動物から大切に思われるようになります。寂しさを乗り越えていく灯台に凛とした美しさを感じます。

明治期に建築された灯台について情報を集約した一冊。

建築を専門とする灯台カメラマン野口毅氏の写真はまさにクール。全国の海上保安部の協力を得て撮影を行っているため普段は見る事ができない灯台内部やレンズの写真も満載です。さらに灯台建築研究の第一人者である藤岡洋保先生のテキストや元灯台守の方の手記も掲載。英語表記も備え、世界中の灯台ファンへ日本の灯台をアピールしています。



Lighthouse
すくっと明治の灯台64基

野口 毅 撮影
藤岡 洋保 解説
バナナブックス
定価 2,300 円 + 税
発行日 2015 年 12 月 25 日

灯台にたくさんある！
セナバン製品（一部）



電球・LED 灯器



手摺りやハシゴ



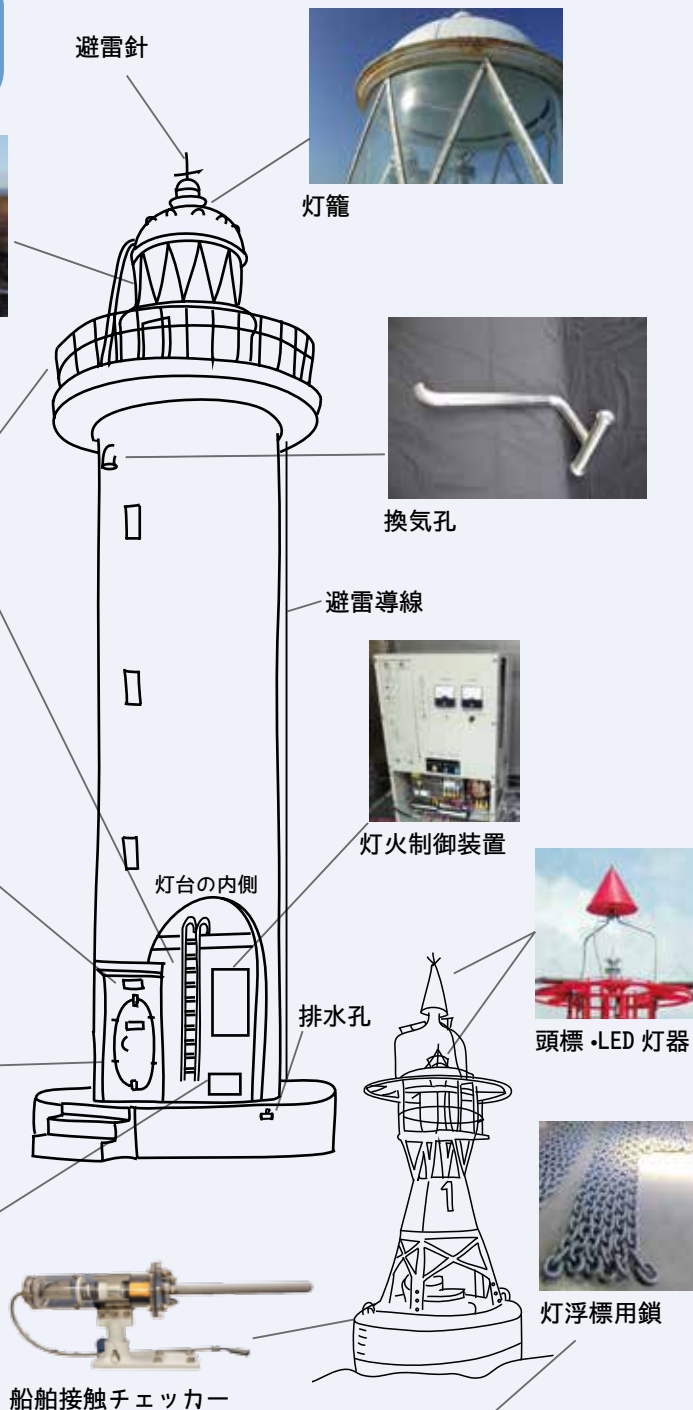
記念額



防水扉



蓄電池



灯籠



換気孔



灯火制御装置



頭標・LED 灯器



船浮標用鎖



船舶接触チェッカー



「セナーアンドバーンズ株式会社」は2つの名前が入っていることから分かるように、2大事業を展開する会社だ。船舶にかかわる方なら周知のことであるが、海上の航路標識は灯台を代表とする「光」によるものと、DGPSなどの「電波」によるものがあり、それらが安全な運航を支援している。この光と電波をどちらも専門とするのがこの会社なのだ。12月某日、平日だったため有給をとり、私は浜松町からモノレールに乗った。向かう先は羽田空港のちよつと手前の駅「整備場」。トランクを持つ人々の浮き足だった感じに影響をうけ、私も高揚感に包まれたまま会社に到着した。会議室に通された瞬間、一度白目になった。なぜなら会長、社長をはじめ、専務、常務、理事、顧問、部長といった会社のすぐく偉いメンバーがずらりと並んでいたのだ。こんな手作り規模のフリーペーパーの為に貴重な時間を割いてくださったなんて...。その優しさで真摯なご対応については、事業内容を聞いていてさらに実感し納得。海の安全のためあらゆる手段をつくそうという灯台守スピリットをもつ会社なのだ。実際に灯台

守の経験者もいるという。まさに海の安全のスペシャリスト集団だ。事業内容は航路標識製品の製造だけでなく、海上測位・測量システムや船内情報システムなど多岐にわたっているが、灯台を中心に見てみると、灯器から灯籠、ドアなど本当にあらゆる部分を提供している。「タイトルは違えどね」とおっしゃっていたが、逆にタイトル以外はずべて提供しているのではないかと。またこんなユニークな製品も開発。灯浮標（ブイ）にぶつかってしまっただけで船が特定する「船舶接触チェッカー」。船がぶつかれば当然浮標は破損の恐れがあるため、灯浮標にとつては護身用のお守りか。灯台マニアはよく「セナバン」と愛称で呼んでいるが、そういえば誰かが間違って「セントバーナード社」っていつていた。それは犬だよ...。今度灯台に行ったら、あの灯籠やドア、手すりやセナバン製じゃなからうか。と推測してみたい。セナバンはまさに海の安全と灯台にとつてなくてはならない存在だ。

灯台の
大事な
部分を
つくって
いる会社

セナー
アンド
バーンズ
株式会社



東京都大田区羽田空港1丁目
6番6号

<http://www.s-vans.com/>

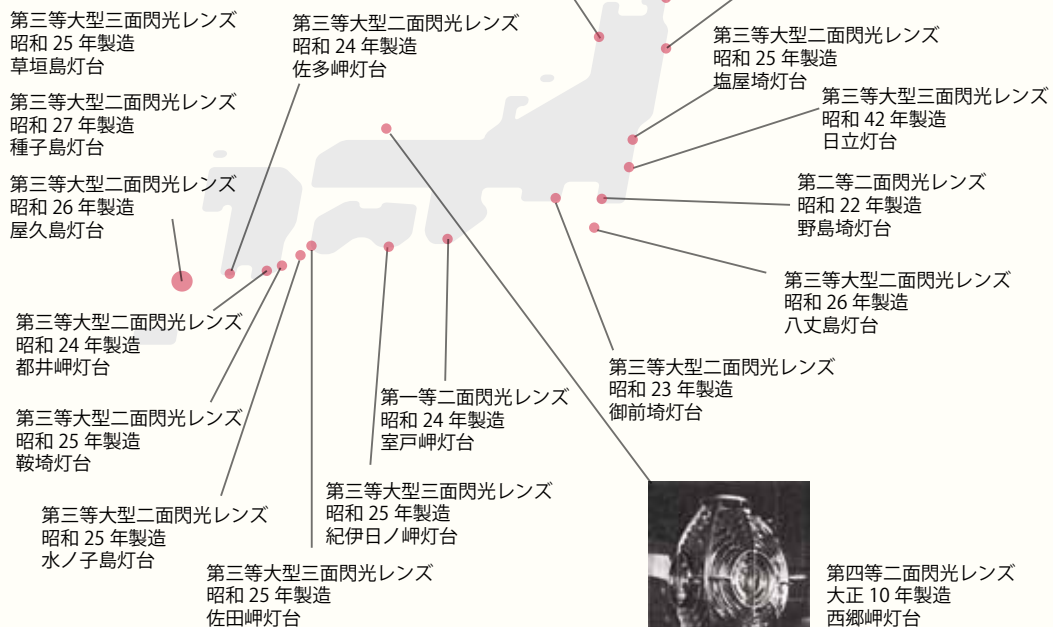




Poulains 灯台
ベルイルの北西
47°23'18" N 3°15'06" W
建設：1868年
高さ：18m
灯質：単閃白光 毎5秒に1閃光

日本光機製の レンズを見に行こう！

※第一等から第三等大型までを表記しました。(国産初のレンズである西郷岬灯台は特別に掲載) この内容は加藤氏からお借りした資料を参照しました。



日本光機工業さんの社内を見学



一番萌えたレンズ。上が開くタイプって珍しいと思った。



技術者の方の手に目が釘付け。照射灯のガラスですって。



多くの灯台を施錠するNK錠。「日本光機」の略ですよ。



会社の玄関からレンズと灯器がお出迎えてくれました。



レンズを研磨していた回転装置

灯台のレンズマニアにとって聞くだけでゾクゾクする社名「日本光機」。なぜなら日本の国産レンズは日本光機なしには語れない、そんな重要な会社だからである。生まれ変わったら日本光機の社員になりたい。そう願う灯台マニアも少なくないだろう。だって社章にもレンズがデザインされているんだもの。ドキドキしながら会社に入るとまず出迎えてくれたのはレンズと灯器であった。灯器はLU・M型。大好きな神戸灯台にも入っているやつだ！のっけからクラクラしてしまう。レンズのお話を伺いたいというクエストしていたため、技術開発部顧問 加藤純さんが中心となってご対応くださった。

灯台で使われているフレネルレンズは19世紀前半にフランス人のオーギュスタン・ジャン・フレネルによって発明され、その原理をもとにヨーロッパの各社でレンズを製造するようになった。日本では燈明台で火をたいていた江戸時代である。明治になり、スコットランド人とフランス人の建築技術者を呼び寄せ西洋式の灯台を建築するようになる。その後次第に日本人技師による設計も始まるが、依然としてレンズは輸入に頼るほかなく

一貫して美しい光さによる標識を提供しつづけている日本光機だが、現在はLED灯器が主力製品。防波堤灯台の灯器のほとんどは日本光機製だというから流石。しかし同社の工場にはまだレンズの研磨装置が残っていた。レンズの美しさと文化的価値が認められて、いつかまたレンズを製造するような流れにならないだろうか。私はそんな夢をみる。

た。しかも長時間かけて船便で届いた輸入レンズが破損していることもあり、灯台建築の計画自体に影響を及ぼす大事であった。年号が大正に変わると第一次世界大戦の影響を受け、レンズの輸入が困難になった。そんな中、初代社長となった竹田関太郎氏が電信灯台用品横浜製造所の技術者や通信省灯台局(戦前の中央官庁で灯台を管轄)の工場勤務をしていた技術者たちを集め、レンズの国産化に乗り出す。ここから日本光機工業が誕生する。日本の技術者達がプライドをかけ、血と汗を滲ませてやっとレンズの製作に成功した。その記録に残る日本初の国産レンズは島根県西郷岬灯台の4等2連閃光レンズで現在も使用されているらしい。

灯台の
大事な
部分を
つくって
いる会社

日本光機
工業
株式会社



神奈川県横浜市金沢区福浦 2-7-18

<http://www.nipponkoki.co.jp/>



你好！ 台湾的極北富貴角燈塔

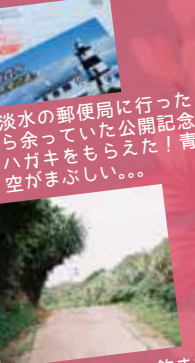


は低いが、太い白黒のボーダーで、存在感抜群である。三等レンズで26.8マイルまで照らす。秋冬は濃霧が発生するため、灯台の隣に霧笛も装備され無敵である。MRT淡水駅から基隆方面へ行くバスで約40分、バス停の名前は富貴角燈塔。富貴角公園から海岸沿いに散歩しながら20分ほど。今まで一般への公開は週末に限られていたが、北海岸地域の活性化のため、この度重要な観光資源として華々しくデビューに至った。8月29日には記念イベントが開催され、全国から人が集まりTVニュースでも取り上げられた。日本人が建設した灯台が台湾のランドマークになるといえるのは嬉しいものだ。富貴角灯台がこれからもっと盛り上がりましょう！



今回わたくしハラが訪れたのは台湾の最北端にある富貴角灯台。2015年8月29日から一般公開されている。1895年から日清戦争後の日清講和条約により、日本軍が台湾に上陸し、台湾総督府設置。日本による統治が始まる。1896年に日本と台湾の間に海底ケーブルと航路標識を建設するため、日本人によって建設されたのが富貴角である。材料は日本から運ばれたらしい。1897年から運用され始め、始めは八角形の鉄造建築であったが、第二次世界対戦中に破壊され、1962年にコンクリート造灯台として再建された。元の高さは約30mだったので、再建の際も計画していたが、空軍のレーダーにひっかかってしまったため14mのすんぐり灯台になってしまった。背たそうだ。

新しい台湾のランドマーク



漁港側から。緑に飲まれる！

富貴角 (Fukwei Chiao) 灯台

台湾 新北市石門区富基村
25° .17'53" N / 121° .32'11" E
建設：1896年
高さ：水面 - 灯台 31.4m
灯台 14.3m
灯質：単閃白光 毎 15 秒に 2 閃光
霧笛：300 Hz 毎 30 秒に 3 秒
(音達距離 3 マイル)



ハラ's 最新情報

- ◇ 入場無料
- ◇ 開館時間
火～日曜日 (月曜休み)
夏期 9-18 時 / 冬期 9-17 時
- ◇ 門のパネルの QR コードから見られる動画解説にはレアな昔の姿も！
- ◇ 海岸沿いの遊歩道が整備されている。独特の地形や植物が楽しめる。

あたらしい灯台の誕生をお祝いします！「清水港外港防波堤北灯台」

清水港に新たな防波堤灯台が設置された。初点は3月になるという。この防波堤には既に清水港外港防波堤北灯台という白灯台が存在していたが、沖合からの波の影響を軽減させる為に防波堤を整備しており、延伸されるのに伴い休灯となっていた。そしてこの灯台を伸びた先へ移築することはず、新たな白灯台を製作したのだ。しかし名前は引き続きのこと。灯台内部に入ってみると旧灯台の記念額が掲げられていた。旧灯台の魂を新たな躯体にうつすような感じだろうか。

1月某日、灯台製作現場の見学会が国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所によって開かれた。現在、灯台が新たに建築されることは希であり、その様子を取材することができたのは本当に幸せであったと実感している。タイルが11×11のシートになっていることや、陸で建築して船で運んで設置すること、再び防波堤が延伸された際は移築ができるようにクレーンで持ち上げるための吊りボルトは取らずに埋めておくこと。など新たに知ることが多い実りある時間であった。

今回灯台を製作した河津建設の方に握手をさせていただき、灯台をつくった「手」に触れることができたのもとても嬉しかった。



防波堤灯台の作り方



灯塔をクレーンを使って船に乗せ、防波堤に設置したのち、方角を測量して灯器を据え付ける。日本光機工業社製のLED灯器Ⅲ型。

完成した躯体にタイルを貼り、シンゴや換気孔、ドア等(セナパン製)を取り付ける。塔が完成した時、灯器はまだ設置されていない。

陸上の制作現場で基礎部、1階～3階と順に型枠を建て、鉄筋を組みコンクリートを流し込む。

清水港外港防波堤北灯台さん、これからも末永く清水港を見守ってください！

中部地方整備局清水港湾事務所、及び河津建設(株)様より写真をご提供いただきました。



フレネルレンズ areya coreya

さて問題です！

5月10日は何の日でしょう？

答えはね、灯台のレンズを発明したオーギュスタンジャンフレネル様のお誕生日です！世界中のいろんなレンズをご紹介しますと思います。

次号 Vol. 10 は
2016年5月11日ごろ発行予定！

そういえば餃子は飲み物って。不動

朝は水餃子、昼は小籠包、夜に再び水餃子と充実の餃活をしてみました。台湾の水餃子はオススメです◎



ハラ



不動

ハラちゃん、台湾旅行はどうだった？ちゃんと灯台を取材してきて偉いぞ！

編集後記

灯台どうだい？を置いていただいている場所 ありがとうございます！

全国の登れる灯台 (入道埼灯台、出雲日御碕灯台、角島灯台、都井岬灯台、潮岬灯台、大王埼灯台、安乗埼灯台、御前埼灯台、初島灯台、野島埼灯台、観音埼灯台、犬吠埼灯台、塩屋埼灯台、残波岬灯台、平安名埼灯台)【入道埼灯台は冬期お休み 11月～4月頃】

海事系博物館 海上保安資料館 横浜館、海洋情報資料館、神戸海洋博物館、船の科学館、横浜みなと博物館、フェルケール博物館、名古屋海洋博物館、瀬戸内海歴史民俗資料館、呉市海事歴史科学館、海王丸パーク 男木島灯台資料館、鳥羽 海の博物館、函館市灯台資料館ピカリン館 東京海洋大学附属図書館越中島キャンパス

カフェ/バー ノアノア【愛知県/美浜町】、美保関灯台ビュッフェ【島根県/松江】、TSUBAKI【茨城/日立】、カーディフ【東京/目黒】、まめ吉【東京/玉川上水】、ガンブリヌス【東京/国分寺】、tumiki 食堂【大阪/茨木】、喫茶ガーシェリン【岐阜/多治見】

ショップ 『Lighthouse Keeper』灯台グッズ専門ショップ【神奈川/江ノ島】 『STAR SHIP MODELS』海雑貨と船の模型の専門店【北海道/帯広】 『B & B』本屋【東京/下北沢】 『手紙舎 2nd STORY』雑貨とカフェ【東京/調布】 『オンリーフリーペーパー』【東京/渋谷パルコ1の4階と、東小金井の店舗】

「灯台どうだい？」 サポーター2016の募集をしています！

年会費1000円で2016年発行の4冊(2、5、8、11月発行)をご自宅まで郵送いたします。サポートしていただける感謝の気持ちをこめて初回の送付時に「別冊 灯台どうだい？」(オリジナル灯台写真集)を同封します。お申し込み方法:「灯台どうだい？」のホームページから入力フォームにご入力の上、お申し込みをお願いします！(HPにアクセスできない方はメールでご連絡ください！)

お問い合わせメール toudaidoudai@gmail.com (いつも激励のメールをありがとうございます！)
ホームページ <http://toudaifreepaper.jimdo.com>